

会館だより

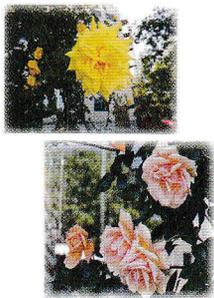
平成27年4月
入館について

今年度の入館生をお迎えし、あっという間に夏休みとなりました。新入館生の皆さんも、ここでの生活にも慣れてきた頃ではないでしょうか。

当会館では高校生から大学院生や、卒業後も継続された社会人まで、幅広い年齢の方々が生活されています。初めて共同生活を送る皆さんが、いつの間にか年齢や学校の違いに関係なく、笑顔でお話されているのを見ると、ホッとします。

毎年、多くの学生が卒業されるとともに、新たな学生が入館し、その都度、私達も頑張つて過ごしやすい環境を維持して行こうと気を引き締めています。そして、快適な生活環境の維持・向上には、健康的な食事の提供も

大事なことを考えています。キウウリやトマト、ピーマン、レタスなどの会館敷地内の畑で採れた野菜が、皆さんの食卓に並ぶことがあります。スタッフの心を込めて育てた野菜で、栄養を十分に取り、健康な体で、学業や部活動、そして友人たちとの時間を大切に過ごして頂きたいです。



学生会館は、これから皆さんが社会に出ていく時に必要なコミュニケーションを養える場所でもあります。今年度は、近隣の諸外国だけでなくヨーロッパ、ロシアなど各国から多数の留学生が宿泊にいられたことで、国際的な会館となりました。ルスツアアや今年

から始まった花火大会などの館内イベントを通して、館生の皆さんとも顔を合わせる機会も多くあるでしょう。学校とはまた違った環境で、外国語に触れることは貴重な経験です。積極的に交流し、人生の1ページとしてこの経験を楽しんで頂ければ幸いです。

当会館のスタッフは皆さんとのコミュニケーションを心がけております。生活での不安や心配事などありましたら、いつでも気軽に声を掛けてください。皆さんからの意見・要望が、より良い会館づくりへ繋がってゆきます。

これから季節も変わってゆきますが、風邪などひかめよう、体に気を付けて生活して下さい。

平成27年8月
館長 荒冷 哲二
職員一同

No.73
発行年月日
平成 27年 8月 31日
北海道女子学生会館



会館では、会館ホームページやFacebookで、日常風景・会館イベント情報などを発信しております。
是非、ご覧ください。

<http://www.hokkaido-nadeshiko.jp>

〒060-0021
札幌市中央区北21条西15丁目
tel 011-736-8111

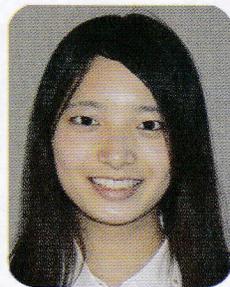


2015 新入生歓迎バイキング

美味しいご飯でお迎えしました♪
今年もアットホームなスタートです!



★私たちの会館生活★



友の存在を近くに感じられる会館生活

武蔵女子短期大学

2年 小野 沙織

私が札幌に来てから約一年半が経ち、この学生会館での生活を通して、とても充実した日々を過ごしています。当初は家族や友達がい

いない町での生活、初めての共同生活に不安や戸惑いも感じていましたが、館長さんやスタッフの皆さんの温かい雰囲気のおかげですぐに馴染むことができました。

私がこの会館を選んで良かったと思う一番の点は、気の合う友人に出会えたことです。一緒にご飯を食べたり、お風呂に入ったり、勉強をしたりします。友人の存在をすぐそばに感じられることはとても心強いです。

また、明るいスタッフの皆さんが作ってくださるパランスの良い食事はとても美味しく、元気が出ます。アルバイトなどで帰りが遅くなる時でも食事を取っておいでくれるので安心です。月に一度のバイキングをはじめ、ジנגルスカンパーティ・ルスツアー・花火大会など、多くのイベントがあることもこの会館の魅力です。



留学生の皆さんと

北海道女子学生学生会館の館内は少しずつ変化してきています。食堂のテーブルやイスが新しくカフエ風のものになったり…

館内の紹介



7月頃には各階廊下の絨毯を、赤からオレンジへ、張替えたりしました！



自分の時間を大切に

武蔵女子短期大学

1年 高田 遥那

私は高校生のころから一人暮らしに憧れていたため、進学したら一人暮らしをしようとかんがえていました。しかし、母に反対され、学生会館で暮らすこと

になりました。今では、入館して良かったと心から思っています。学生会館での生活は毎日楽しく、とても充実しています。職員の方々が優しいため、安心して生活することができ、朝食と夕食が出るのが最大の魅力です。朝はパンかごはんかを選ぶことができ、栄養のある食事と一日をスタートさせられます。夜も肉料理か魚料理か選ぶことができます。おなかを空かせて帰ってきたときに、すでに料理が出ていて、すぐ食べられるというところは本当にありが

たいです。また、お風呂や食事を準備する時間が必要ないため、学校の課題や勉強に専念することが出来ます。そして、色々な出会いがあり、たくさん友だちができるため、寂しくありません。一緒にご飯を食べたり、勉強したり、テレビを見たりと楽しいことがいっぱいあります。学生会館に入ってから本当に良かったです。



気の合う友人たちと



館生はもちろん、見学にいらした方から「以前写真で見えたときより明るくなった」と言っている方もいます。中々好評なようで嬉しいです。会館に興味をお持ちの方はぜひ一度見学にいらしてください！

わたしのふるさと



中札内村出身

武蔵女子短期大学
1年 中井 晴野

私の故郷は、十勝にある中札内村です。小さな村ですが、食べ物がとても美味しく、自然が豊かで、とても癒されます。そんな中札内村の特産



留寿都村出身

武蔵女子短期大学
1年 久保田 真友

私の故郷である留寿都村は人口約一千八百人の小さな村です。小学校・中学校・高校はそれぞれ一つだけしかなく、コンビ二も二、三件しかない

品や観光名所をいくつかご紹介したいと思います。中札内村と言えば、枝豆が有名です。枝豆を使ったソフトクリーム・コロック・餃子・カレーといった枝豆製品が沢山あります。私のおすめは「枝豆どら焼き」です。しつとりとした生地、ちようどいい甘さの枝豆味の白餡が挟まれていてとても食べやすいです。また、若鶏も有名で「中札内若鶏のから揚げ」は観光客にとっても人気があります。こういった特産品を使った料理を楽しめる観光名所として道の駅「なかさつない」があります。地元食材を使っているし

ような本場に小さな村で、北海道に住んでいる人にとっては比較的名度のある村だと思えます。その理由は、きつとルスツリゾートがあるからでしょう。夏は遊園地、冬はスキーやスノーボードとオールシーズン楽しめるルスツリゾートは道内だけでなく海外からも人気があります。そのため、留寿都村と言えばルスツリゾートと言われがちですが、その魅力は他のところにもたくさんあるのです。その魅力の一つがおいしい野菜です。留寿都村の総面積の五分の一もあ

ストランや野菜の直売所があり、屋外では軽食を楽しむことができます。私は道の駅の近くに住んでいたので、よく利用していました。特に気に入っているのは「十勝野フロマイジユ」というチーズ屋さんのジェラートアイスです。種類が豊富で、ミルクや抹茶などの定番の味からカマンベールやきな粉まで十種類程あります。どのアイスも美味しくておすすめて、道の駅には地元の人もよく利用しています。観光客で賑わいます。中札内の魅力を知るのにぴったりな場所です。この他に、生キャラメルで有名な「花畑牧場」がある

る畑で作られた野菜は「留寿都ブランド」と言われています。農家の方々が心を込めて作った野菜は本当においしいです。ぜひ一度食べてもらいたいです。他にも留寿都の良いところはたくさんあります。その多くは札幌に来てから気づきました。地元を離れてみて初めて気づく良いところもたくさんあります。夏休みに地元へ帰るのがとても楽しみです。皆さんもぜひ、留寿都村に来てみてください！



木の散歩道

ります。ショップやレストランの他に、リヤマやミニチュアハウスと触れ合える場所もあり、中札内の自然も楽しめます。今回ご紹介した以外にも、「中札内美術村」という森に囲まれた美術館や、六花亭製菓の「六花の森」など、観光名所が沢山あります。中札内は人も土地もゆつたりとしていて癒されます。皆さんもぜひ、中札内に足を運んでみてはいかがでしょうか？



北海道女子学生会館では毎年ルスツツアーがあります♪



7月24日(金)に留学生の歓迎会と交流会を兼ねた、会館花火大会を実施しました。当初予定していた日が雨予報だったため、急遽一日早めての実施だったので、本当にたくさんの方が参加してくださいました。この日、初めて会話をする館生と留学生もいたようです。話してみたいと思っていても中々タイミングが合わなかった子たちにとって、良いきっかけになったのであれば、幸いです。



留学生歓迎花火大会

私にとっての部活動



私は吹奏楽部に所属しています。私の通っている札幌国際情報高校の吹奏楽部は普通の吹奏楽部のように座って演奏するほかに、踊りながら演奏する「ダンプレ(ダンスバンドプレイ)」での活動も行っています。

ダンプレの公演は月に5〜6回あり、忙しいですが、それ以上に充実した時間を過ごせています。ダンプレは北海道の各校でしかやっていません。オープンキャンパスでダンプレを初めて見た際に衝撃を受け、釘づけになってしまいました。

いざ入部したものの、最初は踊れるのだろうか、中学校でも吹奏楽部に入っていたものの中学とは違う楽器を担当することになった私でもできるのだろうか、と心配でした。しかし、今では先輩方が分かりやすく優しく教えて下さるので安心して公演に臨んでいます。ダンプレはとも体力がいり、大変ですが、公演は楽しく、たくさん笑顔を見ることができ、やりがいを感じています。

これからも、たくさんの方々には私たちの公演を通して笑顔になってもらえるよう、日々の練習を大切にしていきたいです。私が今こうして部活動に集中できているのは、家族や会館の方々のサポートがあるから、という感謝の気持ちを忘れず、部活動も勉強も頑張っていきたいです。



札幌国際情報高校1年
清水 日南子

春のジンギスカンパーティー



お腹いっぱい大満足♪

白雪祭



次回は1月31日
発行予定です!

YOSAKOI

コンサフリーク
〜武蔵女子短期大学〜



2015年ルスツツアー

美専学園学校祭
〜芸術デザイン専門学校〜



大好きな仲間たちと
充実した時間を過ごしました!

秋冬も会館イベントが目白押しです(*^_^*)
会館だよりをご覧の皆さんも一緒に楽しみませんか!